

MODECAT

モデキャット CM5550T

取扱説明書

-
- このたびは、モデキャットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
 - ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
 - お読みになったあとは、いつでも見られるところに、必ず保管してください。

輸出する際のご注意

本製品は、外国為替および外国貿易管理法の規定により、戦略物資輸出規制品に該当します。日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請など、必要な手続きをお取りください。

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオ・テレビジョン受信機あるいは子機対応電話機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。このような場合には当該機を本装置と離してご使用願います。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは‘法律’で禁止されています。
- ② 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ケーブルテレビ局にご連絡ください。
- ④ 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、③項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

もくじ



安全にお使いいただくために		
絵表示について	- - - - -	2
警告 異常や故障のとき	- - - - -	3
設置されるとき	- - - - -	3
ご使用になるとき	- - - - -	4
注意 設置されるとき	- - - - -	5
ご使用になるとき	- - - - -	5
お願い	- - - - -	6
1章 はじめに	- - - - -	7
2章 箱の中身を確認してください	- - - - -	7
3章 各部のなまえとはたらき（前面）	- - - - -	8
4章 各部のなまえとはたらき（背面）	- - - - -	9
5章 接続方法	- - - - -	10
6章 前面ランプ（各状態表示）	- - - - -	11
7章 故障と思われる前に	- - - - -	14
仕様	- - - - -	15

安全にお使いいただくために




絵表示について

この説明書では、ケーブルモデム（モデキャット）をご使用になる方や他人への危害と財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。






内容をよく理解してから本文をお読みになり、正しくお使いください。




 警告	この表示を無視して、誤って取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプタをコンセントから抜く）が描かれています。

安全にお使いいただくために









 警告	異常や故障のとき
<p>◆万一、煙が出ている・変な臭いや音がするなど異常が発生したときは、ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。ケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	
<p>◆内部に液体や異物が入ったときは、ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電・火傷の原因となります。ケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	
<p>◆本体およびACアダプタは分解や改造・修理をしないでください。火災や感電、けがの原因になります。点検・修理はケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	
<p>◆落下等により本体およびACアダプタに衝撃を与えたときや筐体を破損したときは、そのまま使用しないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。必ずACアダプタを電源コンセントから抜き、ケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	




 警告	設置されるとき
<p>◆風呂場や台所等、水のかかるおそれのある場所には、置かないでください。本体およびACアダプタは防水構造になっていませんので、火災・感電の原因となります。万一、水に濡れてしまったときは、ケーブルテレビ局にご相談ください。</p>	
<p>◆本体の上に熱に弱い物・水の入った容器・重い物を置かないでください。倒れて、水が中に入ると、火災・感電の原因となります。また、物が置かれて倒れたとき、あるいは落下したとき、けがの原因となります。</p>	

安全にお使いいただくために

 警告	ご使用になるとき
<p>◆布等をかぶせて通気孔をふさいで使用しないでください。 本体内部に熱がこもり、火災・火傷の原因になります。</p>	
<p>◆風通しの悪い・狭いところで使用しないでください。 本体内部に熱がこもり、火災・火傷の原因になります。</p>	
<p>◆雷が鳴り出したときは本体、ACアダプタ、RF同軸ケーブル、PCと接続しているLANケーブル等に絶対に触れないでください。 感電の原因になります。</p>	
<p>◆付属のACアダプタは100V電源コンセントに接続してください。 電源は指定された、電圧をお使いください。指定外の電源を使用しますと、火災・漏電の原因となります。</p>	
<p>◆付属のACアダプタ以外は使用しないでください。 付属のACアダプタ以外を使用すると、火災やけがの原因となります。</p>	
<p>◆付属のACアダプタを他の機器に使用しないでください。 他の機器に付属のACアダプタを使用すると、火災やけがの原因となります。</p>	
<p>◆付属のACアダプタは濡れた手で扱わないでください。 ACアダプタを抜き差しするときは、乾いた手でプラグ部を持って行ってください。濡れた手で行うと感電の原因となります。</p>	
<p>◆お手入れの際にはACアダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。 本体およびACアダプタのお手入れを行うときは、必ずACアダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。ACアダプタを電源コンセントに挿したままですと、感電の原因となります。</p>	
<p>◆通気孔や背面コネクタ類に異物を差し込まないでください。 火災・故障・感電の原因となります。</p>	

安全にお使いいただくために

 注意	設置されるとき
<p>◆温度の高い場所に置かないでください。 車の中やストーブに近い場所、日の当たる場所など、高温になる場所等に置くと、火災・故障の原因となります。</p>	
<p>◆湿気・ほこりの多い場所に置かないでください。 加湿器に近い場所やほこりの多い場所等に置くと、火災・故障の原因となります。</p>	
<p>◆設置場所を移動する場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。 故障の原因となることがあります。</p>	
<p>◆本体を横向きに置いたり、他の機器の上に載せたり、あるいは他の機器を上に乗せないでください。 本体を横置きにしますと、故障の原因となる場合があります。また、他の機器の発熱により本体の内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。</p>	
<p>◆ACアダプタの上に物を載せたり、布等をかぶせたり等しないでください。 火災・故障のおそれがあります。</p>	
<p>◆傾いた所やグラつく台の上など、不安定な場所には、置かないでください。 本体が落ちて、けがや故障の原因になります。水平で安定したところに設置してください。</p>	
<p>◆電源コードを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せないでください。 電源コードが傷つき火災・故障のおそれがあります。</p>	

 注意	ご使用になるとき
<p>◆ACアダプタを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないでください。 電源コードが傷つき、火災・故障のおそれがあります。電源プラグを持って抜いてください。</p>	
<p>◆長期間ご使用にならないときは、ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。 万一の場合に、火災・故障のおそれがあります。</p>	

お願い

本装置の取扱い

ご使用中はケーブルモデムに強い振動、衝撃を与えないようにお願いいたします。

振動・衝撃を与えますと通信できなくなることがあります。

本装置の移動

模様替えや引っ越しなどで設置場所を移動するときは、必ず事前にご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。

日常のお手入れ

ケースの汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。

汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、よくしぼってから汚れをふきとり、乾いた布で仕上げてください。

お手入れは電源をお切りになって行ってください。

本装置の廃棄方法

本装置を廃棄するときには、必ずケーブルテレビ局にご連絡ください。

1章 はじめに

本書は、双方向ケーブルテレビネットワークを利用してインターネットアクセスサービスを提供するケーブルモデム（モデキャット）に関する取扱説明書です。

2章 箱の中身を確認してください

梱包箱を開けたら、まず品物3点が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。

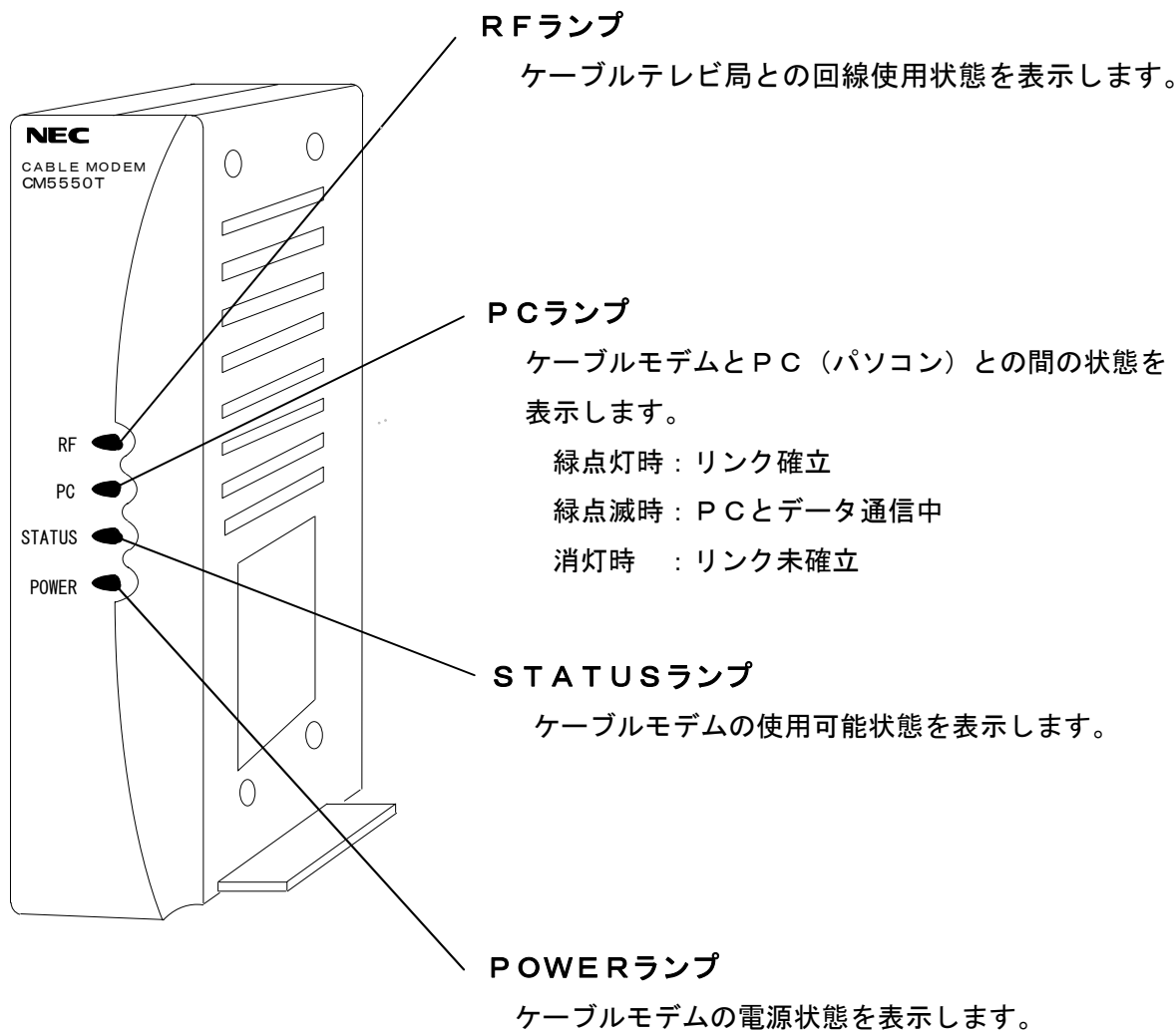
万一、品物が不足している場合や破損している場合は、すぐにケーブルテレビ局にお申し出てください。

- | | |
|------------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> ケーブルモデム本体 | 1台 |
| <input type="checkbox"/> ACアダプタ | 1台 |
| <input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書) | 1部 |

3章 各部のなまえとはたらき（前面）

ここではケーブルモデムの各部のなまえとはたらきを説明しています。
点灯条件等については、『6章 前面ランプ（各状態表示）』をお読みください。

[前面]

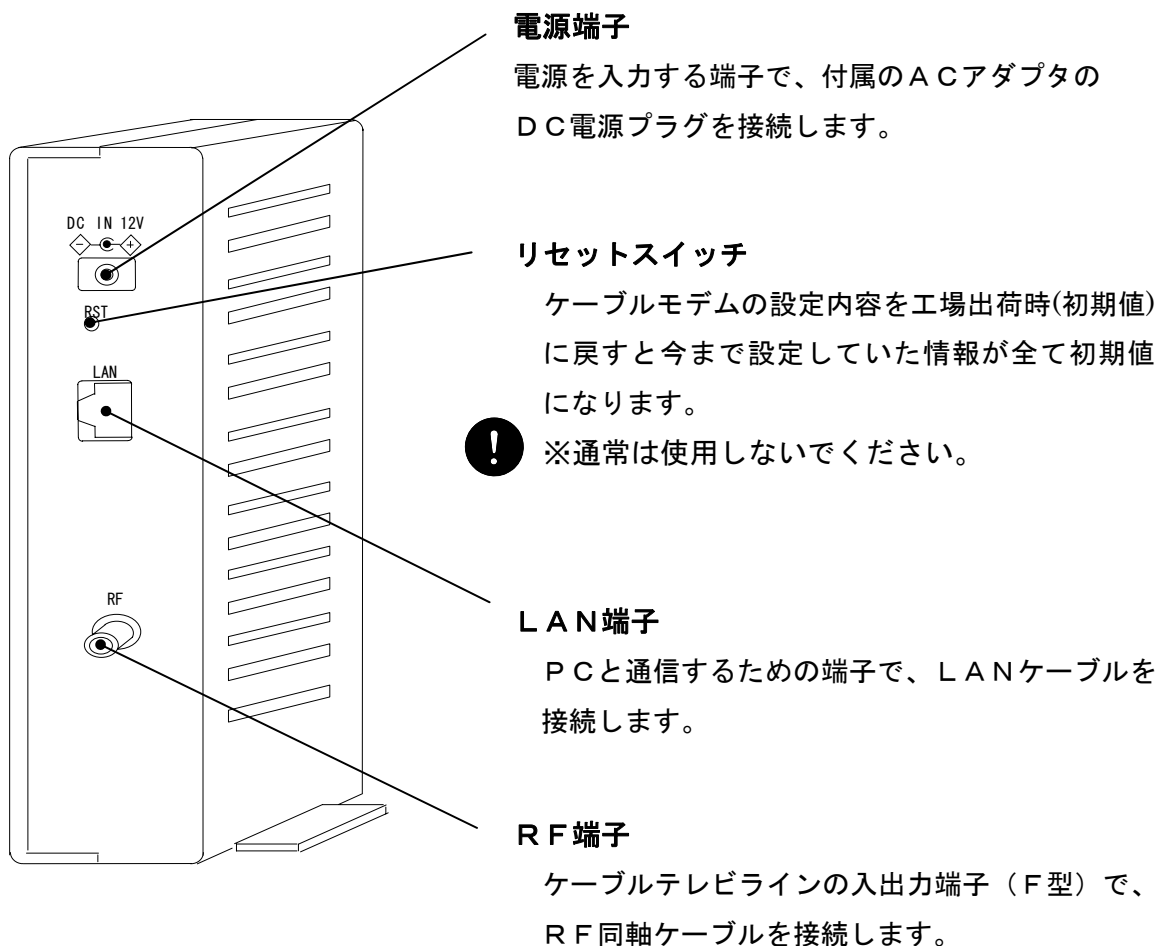


⚠ 注意

『6章 前面ランプ（各状態表示）』および『7章 故障と思われる前に』も必ずお読みください。

4章 各部のなまえとはたらき（背面）

〔背面〕



5章 接続方法

ここではケーブルモデムの接続方法について説明しています。

- ① RF同軸ケーブルをケーブルモデム背面のRF端子にしっかり挿入し、取り付けます。



※ ケーブルテレビ局によっては、RF同軸ケーブルの取外しを禁止している場合があります。

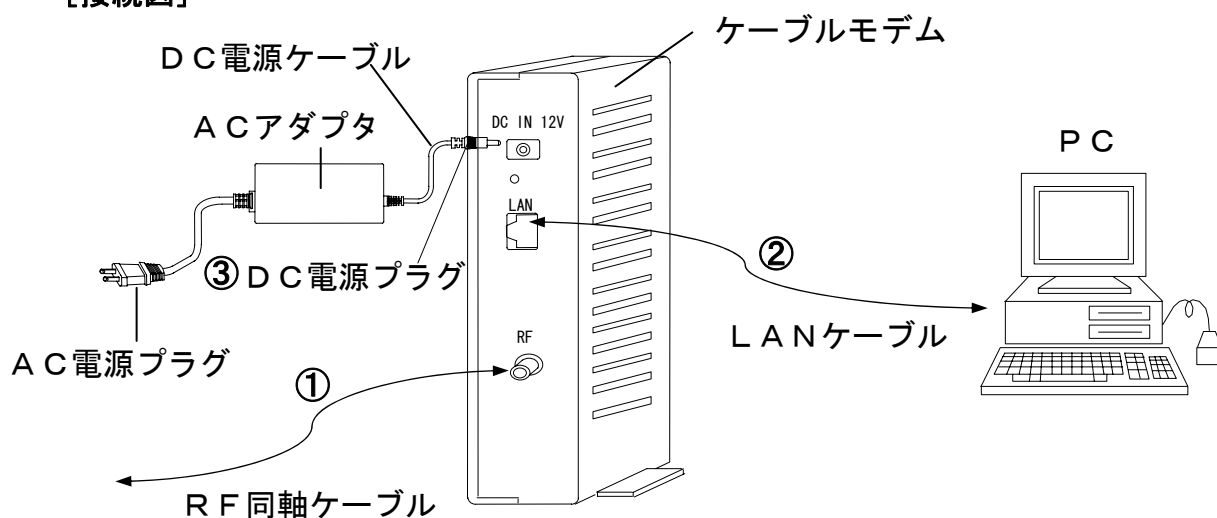
- ② LANケーブルにてお持ちのPCとケーブルモデム背面のLAN端子を接続します。

- ③ ケーブルモデム背面の電源端子に付属のACアダプタを挿入し、一方を電源コンセントに挿入します。



※ 必ず付属のACアダプタをご使用ください。

[接続図]



※上記以外の構成（PCを複数台接続する等）でご使用になられる場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。
また、PCの通信設定についても、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。

6章 前面ランプ (各状態表示)

ここではケーブルモデムの各状態における前面ランプ表示について説明しています。

●通常運用状態

使用可能状態では下表のような表示になります。

使用可能状態

ケーブルモデムの状態	RFランプ	PCランプ	STATUSランプ	POWERランプ
使用可能状態	緑点灯	※	緑点灯	緑点灯

※PCランプについてはPCとの接続状態によって、消灯／緑点灯／緑点滅します。

●起動状態

電源立ち上げ時から、使用可能状態までは下表のような表示になります。

ケーブルモデムを起動中のランプ状態

ケーブルモデムの状態	RFランプ	PCランプ	STATUSランプ	POWERランプ
下り信号調査中	消灯	※	消灯	緑点灯
上り信号確認中	緑点滅 (1秒点灯、 1秒消灯)	※	消灯	緑点灯
認証情報取得中	緑点灯	※	消灯	緑点灯
使用可能状態	緑点灯	※	緑点灯	緑点灯

※PCランプについてはPCとの接続状態によって、消灯／緑点灯／緑点滅します。

前面ランプ（各状態表示）

●特殊な状態表示 1

ソフトウェア更新状態

ケーブルテレビ局のメンテナンスにおいて、ケーブルモデム内のソフトウェアを更新する場合があります、下表のような表示になることがあります。

このような場合は、電源をOFFすることなく、10分程度お待ちください。

ソフトウェアの更新後、自動でリセットがかかり、使用可能状態となります。

ソフトウェア更新時のランプ状態

ケーブルモデムの状態	RFランプ	PCランプ	STATUSランプ	POWERランプ
ソフトウェアダウンロード・更新中	緑点灯	※	緑点滅 (0.25秒点灯、 0.25秒消灯)	緑／橙点灯 (1秒緑点灯、 1秒橙点灯)

※PCランプについてはPCとの接続状態によって、消灯／緑点灯／緑点滅します。

なお、ソフトウェアダウンロード中および更新中に誤って電源を切るとソフトウェア異常となり、再起動後にSTATUSランプが緑点滅（3秒点灯／1秒消灯）を繰り返す状態になる場合があります。この場合にはしばらく待つと、ソフトウェアダウンロード処理および更新が行われ、使用可能状態になります。30分以上待ってもSTATUSランプが緑点滅（3秒点灯／1秒消灯）を繰り返している場合には、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。

ソフトウェア異常時のランプ状態

ケーブルモデムの状態	RFランプ	PCランプ	STATUSランプ	POWERランプ
ソフトウェア異常	※	※	緑点滅 (3秒点灯、 1秒消灯)	緑点灯

※RFランプとPCランプについては、ケーブルモデムやPCの状態により異なります。

注：初期起動時にもソフトウェア異常時のランプ状態となる場合がありますが、ソフトウェアダウンロード処理後正常となります。

前面ランプ（各状態表示）

●特殊な状態表示 2

PCのIPアドレスが取得できていない状態

ケーブルテレビ局の運用によりますが、PCのIPアドレスが正常に取得されていないと判断した場合に下表のような表示になることがあります。

この場合、通信ができない状態になっています。

対処方法については、PCのIPアドレスの再取得操作を行うかPCを再起動してください。

PCのIPアドレスが取得できていないときのランプ状態

ケーブルモデムの状態	RFランプ	PCランプ	STATUSランプ	POWERランプ
PCのIPアドレスが取得できていない状態	緑点灯	※	緑点灯	橙点灯

※PCランプについてはPCとの接続状態によって消灯／緑点灯／緑点滅します。

前面ランプの状態が上記以外の場合、もしくは、しばらく待っても使用可能とならない場合は、『7章 故障と思われる前に』をお読みください。

7章 故障と思われる前に

故障と思われる前に下記の事項をご確認ください。

『6章 前面ランプ（各状態表示）』についても必ずお読みください。

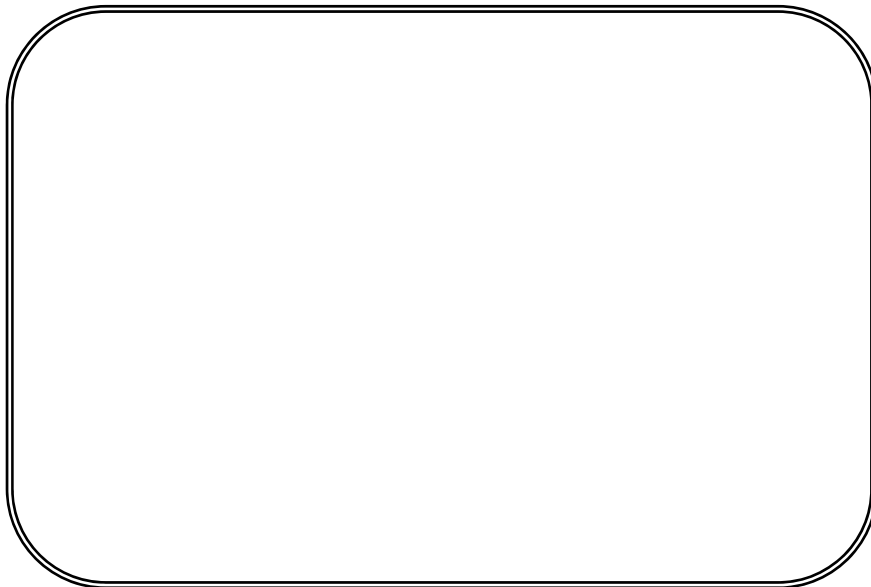
ケーブルモデムのランプ表示	確認項目	対策
POWERランプが点灯しない	電源ケーブル類が接続されていますか？	電源ケーブル類をコンセントおよび装置に正しく接続してください。
POWERランプが緑点灯でRF/STATUSランプが消灯	RF同軸ケーブルは正しく接続されていますか？	RF同軸ケーブルを正しく接続してください。 正しく接続されている場合はしばらくお待ちください。RFランプが緑点滅になります。
RFランプが緑点滅（起動中のランプ状態）	ケーブルテレビ局との間で起動処理を行っています。	そのままお待ちください。
PCランプが点灯/点滅しない	PCとのケーブルが正しく接続されていますか？	PCとの接続を正しく行ってください。
ソフトウェアダウンロード/更新中のランプ状態	ケーブルモデムのソフトウェアをダウンロード、更新中です。	電源をOFFせず、10分程度お待ちください。
POWERランプのみ橙点灯で他はすべて緑点灯（6章参照、IPアドレスが取得できていない状態）	PCのIPアドレスが取得されていますか？	PCのIPアドレスの再取得処理を行うかPCを再起動してください。
表示は正常（STATUSランプが緑点灯）	PCの設定が正しく行われていますか？	PCの通信設定を正しく行ってください。

上記対策を行っても、使用可能とならない場合には、ケーブルモデムの電源を再投入してください。しばらく待っても使用できない場合は、ランプの状態/PCの通信設定等を控えて、ケーブルテレビ局にご連絡ください。

仕様

型名	CM5550T/B
電源	AC90V~110V 50Hz/60Hz
消費電力	AC100V 最大9W以下
使用温度	0~40℃
使用湿度	10~90% (ただし結露しないこと)
PCインターフェース	LAN (RJ45端子)
RF入力端子	75Ω不平衡F型コネクタ
標準RF入力レベル	60dBμV
外形寸法	ケーブルモデム本体 34 (幅) × 110 (奥行き) × 124 (高さ) mm (スタンド幅: 60mm)
質量	・ケーブルモデム 約0.2kg ・ACアダプタ 約0.6kg

ケーブルテレビ局の連絡先



お客さまへ…ご導入時にケーブルテレビ局担当者に連絡先を記入してもらってください。

この説明書は、再生紙および環境にやさしい植物インクを使用しています。

Copyright©2006 NEC Corporation
日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

2006年7月 1版